共用プール キャスク搬出入エリア天井クレーンの復旧について

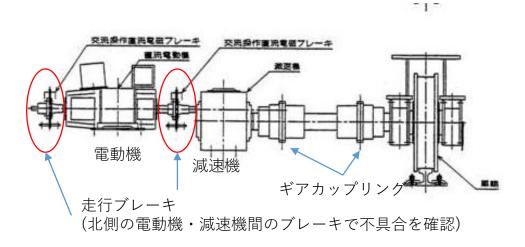


2022年4月22日 東京電力ホールディングス株式会社

1. 共用プール建屋1階天井クレーンの状況 ①走行不能について



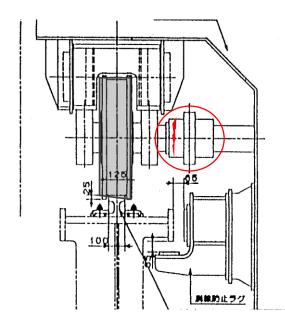
- 3月16日の地震後, 試運転を実施したところ走行コントローラを操作しても動作しない事象 を確認。横行および昇降操作は可能。
- その後の調査により走行ブレーキが解除されず、ディスクの回転が制動されていたため走 行不能になっていたことが判明。
 - ▶ 走行ブレーキ4か所中1か所について、走行動作を入力してもブレーキが解除されない(通常は電磁ブレーキのコイル励磁により、ブレーキが解除される)
 - ▶ 当該ブレーキを手動開放し、かつカバーの損傷が確認されたギアカップリングを電動機から切り離した状態では、電動機から減速機までの部位について動作することを確認。
- 地震により、ブレーキや減速機の位置ずれが生じ、ブレーキディスクとパッドが強く接触 していたことが原因。減速機の位置調整、ディスクとパッドのすき間調整を行い、正常に 動作することを確認。
- 4/20に走行運転確認を行い、問題なく走行することを確認。



通常、運転信号で電磁ブレーキがディスクから矢印方向に離れるが、動作しない



- 3月16日の地震後,天井クレーンの外観点検時にギアカップリングカバーが2箇所割れていることを確認。
- 予備品への交換を実施。





ギアカップリングカバー損傷部



ギアカップリング交換後(塗装前)

■ ギアカップリングカバー損傷状況

損傷個所

車輪側ギアカップリングカバー の0リング取付部近傍にて全周 にわたり破断

カバー内面にカップリングギア の圧痕がある

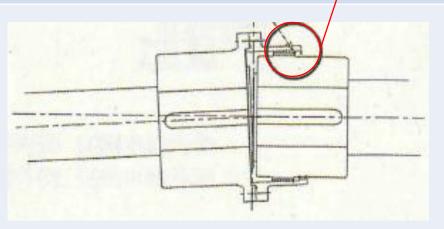






推定原因

地震力によってカップリングの 偏角量が増大し、破損に至った ものと想定



2. 共用プール建屋1階天井クレーンの状況 ③その他部位の健全性確認

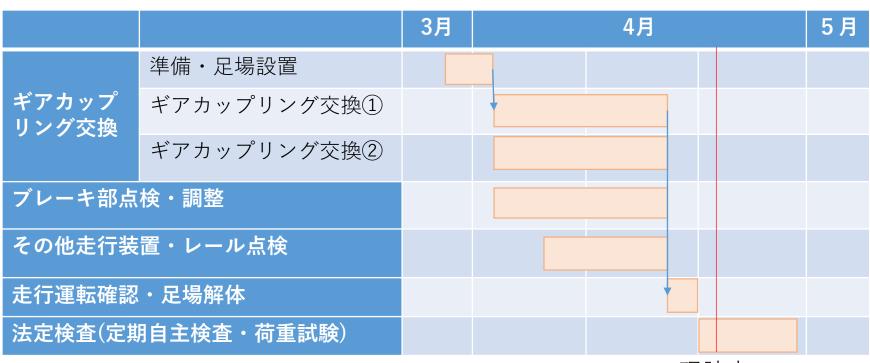
■ 不具合が確認された部位以外に対しても、異常がないことを確認。

■ 不具古が唯認された即位以外に別しても、共吊かないことを唯認。									
	部位	確認項目	状況						
走手手	電動機	 絶縁抵抗測定 巻線抵抗測定 外観点検 自動動作確認 	①~④:異常無						
	電磁ブレーキ	① コイルの絶縁抵抗・導通確認 ② 位置調整	 工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工						
	減速機	① 内部目視確認② 手動動作確認③ 位置調整・自動動作確認	 1 異常無 2 異常無 3 調整後、動作確認異常無 						
	ギアカップリ ング・シャフ ト	 破損した車輪側カップリング交換 減速機側カップリング・シャフトの外観確認 	 交換実施 異常無 						
	車輪軸受	① 目視確認	① 異常無						
	車輪	 目視確認 真円度測定 打痕有無 	 ① 異常無。(接レール部等残り						
	レール	 傾斜測定 左右レールのスパン測定 左右レールの高低差測定 曲がり測定 	① ~④:異常無 (クレーン停止部位も走行確認に 併せ確認・異常無)						
			Δ						

2. 共用プール建屋1階天井クレーンの状況 工程



- ギアカップリング交換および各部位の異常有無を確認後、4/20に走行運 転確認を行い、問題なく走行することを確認。
- 4月中に法定検査を行い、再使用する。



現時点

【参考】走行不能の要因調査



	推定要因	確認項目	状況	判定
走 行 駆 動 装 置 の 不 具合	ギアカップリング, 軸,減速機等の損傷	▶ 各部の外観・動作確認	▶ ギアカップリングカバーの亀裂を 2 か所で確認。▶ 減速機の内部確認および動作に異常なし	\triangle
	走行用ディスクブレー キの解除不可	➤ ディスクブレーキの動 作確認	 ▶ 4か所中1か所のブレーキが解除されないことを確認。 ▶ ブレーキを手動開放し、走行動作させたところ、電動機が動作することを確認。 ▶ コイルの絶縁抵抗は異常なし 	
	走行用電動機の損傷	絶縁抵抗,通電状態の 確認等	▶ 絶縁抵抗測定,巻線抵抗測定,外 観異常なし▶ 動作確認異常なし	×
クレーン が制限位 置まで移 動	クレーンが制限位置ま で移動し、リミットス イッチが動作	▶ クレーン位置の確認▶ 警報発報有無の確認	▶ 走行制限リミットに異常なし	×
電気・制御系の不	インバータの故障	▶ 故障信号の確認等▶ 警報発報有無の確認	➤ インバータ・PLCエラーメッ	×
具合	シーケンサの故障	▶ 故障信号の確認等▶ 警報発報有無の確認	セージなし	

分 括野名 り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	2022年3月	4月	5月 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	6月 7月	8月 9月 10月以降	備考	
	((実 績) ・【共通】循環注水冷却中(継続)	(実 績) ・ 【共通】循環注水冷却中 (継続)	[1, 2, 3号] 循環注水冷却(滞留水の再利用					•
循環注水冷却原子炉関連	循環注水冷却	(予 定) ・【3書】原子炉注水停止試験の実施について ・3号機 注水停止期間 2022/G/上旬~2022/9/上旬	尼語片黃		卖旅师	[3号] 注水停止期間	原子伊·格納容製内の節場熱評価、温度、水素濃度に応じて、また、 作業等に必要な条件に合わせて、原子炉注水流量の調整を実施 総語の影味 CS:1 海水管部グンク POV: 原子を総約容器 SFP: 使用演館科ブール		
	海水腐食及び 塩分除去対策	(実 値) ・CST室東注入による注水沿存酸素低減(継続) ・Eドラジン注入中(2013/8/29~)	CST窒素注入による注水溶存酸素低減 E E E ドラジン注入中						
原子炉格納容器関連	窒素充填	(実 線) ・ [19] サブレッションチャンパへの窒素対入 - 連続窒素対入へ移行 (2013/9/9~) (継続) (予 定)	【1. 2、3号】 原子炉田力容器 原子炉格納配 (1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	88 室素封入中					
原子炉格納容器関連	PCVガス管理	(実 練) (19] PCVガス管理システム ダストサンブリング ・		[3号] 希ガス・水素モニタA停止 [3号] 希ガスモニタA停止 [3号] 希ガスモニタB停止 [3号] 希ガスモニタA停止 [3号] 希ガスモニタA停止 [3号] 希ガスモニタA停止 [3号] 希ガスモニタA停止	[1号] 水素モニタB停止 [1号] 系ガス・水素モニタA停止 違加 Pi止				
使用済燃	使用済燃料プール 循環冷却	(実 績) ・【共通】循環冷却中(継続) (予 定) ・【3号】SFP-次系ボンプ入口圧力低下事象調査・修理 ・SFP-次系停止:2021/12/13 ~2022/6/30	(1. 2号) 循環冷却中 (2021/12/7~202 [3号] SFP循環冷却一次系停止	2/3.休まで連結的止対策としてエアフィンクーラー停止運用)					
料プール関連	使用済燃料プール への注水冷却	(実 績) ・【共通】使用済燃料ブールへの非常特注水手段として コンクリートボンブ車等の規理配備(継続)	[1,2号] 蒸発量に応じて、内部注水を実施 [1号] コンクリートボンブ車等の現場配備						
	海水腐食及び 塩分除去対策 (使用済能対プール 瀬注&塩分除去)	(実 績) ・【共通】ブール水質管理中(継続) ・ 【共通】ブール水質管理中(継続)	[1, 2, 3, 4号] ヒドラジン等主入による防 は [1, 2, 3, 4号] ブール水質管理						

(2024年度頃完了予定)

(実 績)
・高線量機器取り出し方法の検討
(予 定)
・高線量機器取り出し方法の検討

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

廃炉中長期実行プラン2022 括 目標工程 り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	3月	4月 a ito it7 i24	5月 上 : 中 : 下	6月	7月 8月	9月 10月以降	備考
度二火剂医厂工	为 環境改善 号 環	(実 績) ○建屋内環境改善(継続) (予 定) ○建屋内環境改善(継続)	現場作業						建原内環境改善 ・ 2階線重性域の準備作業20/7/20〜 他工事との工程調整のため作業中断中。22/2/2
		(実 績) なし	现 場 作 案						連席内環境改善 ・R/B大物線入日2階達へい設置 21/11/29~22/1/10 ・R/B1階西軌道路MCC脂散去 22/1/11~22/2/25
改善		(実 績) ○建屋内環境改善(継続) (予 定) ○建屋内環境改善(継続)	現 建屋内環境改善 増 出側エリア仮設塞へい設置 作 業	北西エリア機器散去					建度内環境改善 ・北西エリア機能搬去および除染 ・21/7/12~22/1/10 ・北側エリア阪設高へい設置 22/1/11~22/3/2 ・北西エリア機器搬去 22/4/18~22/6月予定
格納	植物容器内水循環システムの構築システムの構築	(実 績) なし (予 定) なし	現境作業						
谷昭内水循環シス			現場作業						
テムの構築		(実 績) ○原子炉格納容器水位低下(継続) (予 定) ○原子炉格納容器水位低下(継続)	現 原子炉格納容器水位低下 塊 取水設備設置 作 業						- 3号機勝子が協納自然内取水設備設置に係る実 変更由第(2)(2/1) 一種正申請(2)1/7/(4) 一部可(2)1/7/27 ・取水設備設置(2)1/7/27 ・取水設備設置(2)1/10/1~22/3/31 ・使用前検査(3号)(22/4/26予定)
初号機の燃料デブリ取 り出しの開始	M. A.	(実 績) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○燃料デブリ取出設備 概念検討(継続)		【研究開発】PCV内部詳細調査技術の開発 PCVベデスタル内(CRD下部、ブラットホーム上、ベデスタル世 PCVベテスタル外(ベテスタル地下階、作業員アクセスロ)調査				(継続実施) (継続実施)	
取り出し規模の更なる拡大(1/3号機)		(予 定) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発(継続) ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発(継続) ○燃料デブリ取出設備 概念検討(継続)	核	【研究開発】RPV内部調査技術の開発 穴あけ技術・調査技術の開発				(継続実施)	
の拡大(2号機)			改. 計	試験的取り出し技術の開発 燃料デブリ取出設備 概念検討				(継続実施)	
		(実 績) ○原子炉格納容器内部調査(継続) ○1/2号機SGTS配管撤去(継続)		PCV内部調査					OPCV内部調査 PCV/内部調査 一層では19/1/18 一部可(19/3/1) ・補正申請(19/1/18) 一部可(19/3/1)
燃料デブリ取り出		(予定)	现境作業	1/2号機SGTS配管撤去			(2022年8月完了予定)		(主要工程) - PCV/的問題套装置投入に向けた作業19/4/8/21/10/14 - PCV/的問題を21/11/5~ - PCV/的問題を21/11/5~ - POV-Aガイドリング取付'22/2/8~'22/2/01/2号機SGTS配管撤去 1/2号機SGTS配管撤去(その1)に係る実施計算(21/3/12) 一 認可(21/8/26) [王要工程] - 1/2号機SGTS配管切断時ダスト飛散対策(
ī		(実 縛) ○原子炉格納容器内部調査(継続) (予 定) ○原子炉格納容器内部調査(継続)	核 核 形 形 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	PCV内部調査 ロボットアームの性能確認試験・モックアップ・訓練(国内)	時期間整中			時期開整中	注入) 21/9(8~221/9/26 ・1/2号機SGTS配管切断開始 開始時期開整 PCV内部期亩に係る実施計画変更中排(18/7、 ・ 1号機PCV内作業時のダスト飛散事象を踏吉 号機においてもダスト低減労策を検討中、2号 即間直は2022年内開始を目指す試験的取り出 性で実施することで検討中、
			现境作業	PCV内部調査 PCV内部調査装置投入に向けた作業				(2022年内完了予定)	- PCV勿原即語去達圏沿人に向けた作業20/10 - PCV勿原即語去運船分に向けた作業20/10 - X-6×スの堆積物調造(投粉調造・20/10 スキャン調査・20/10/30) - 実設室銀計器取別・20/11/10 - メ-53ペネ調査21/6/29 - スラペネ用産拡大作業21/9/13~21/10 - 隔離即屋設置作業21/11/15~
	3	(実 績) ○3号機南側地上ガレキ撤去(継続) (予 定)	現 現 連 準 作						